

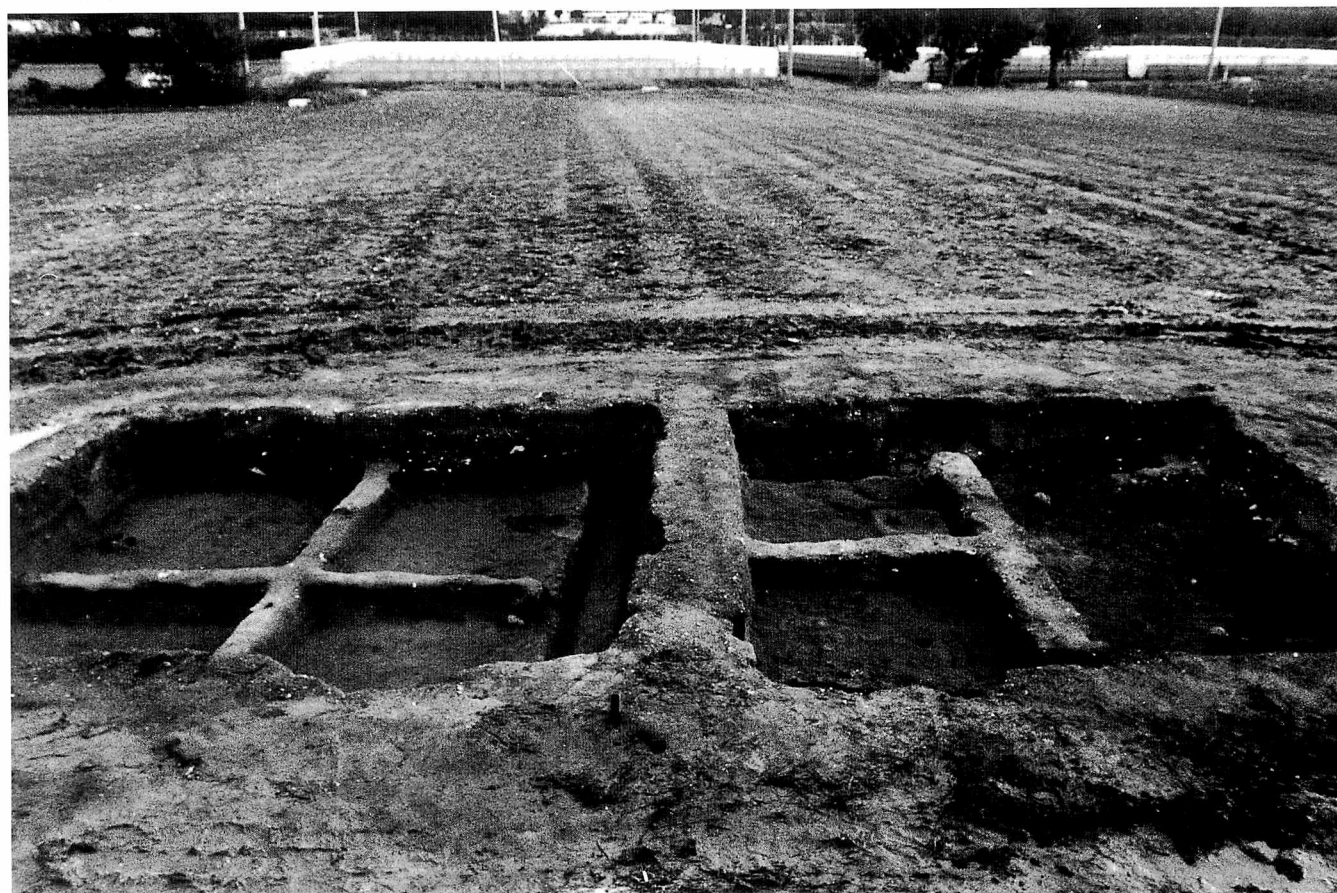
図 版



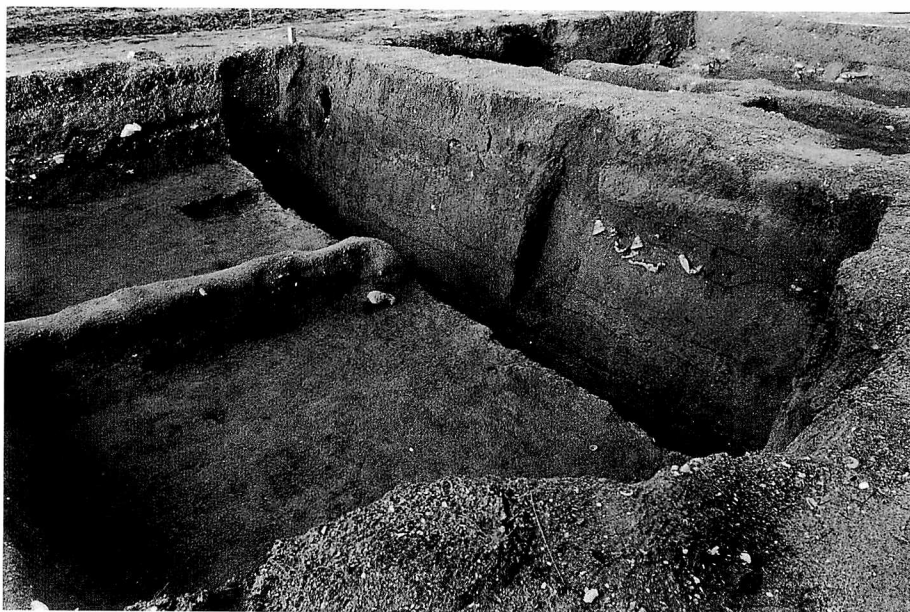
調査参加者集合写真（ナガラ原東貝塚にて）



1 遺跡発掘調査前近景（北から）



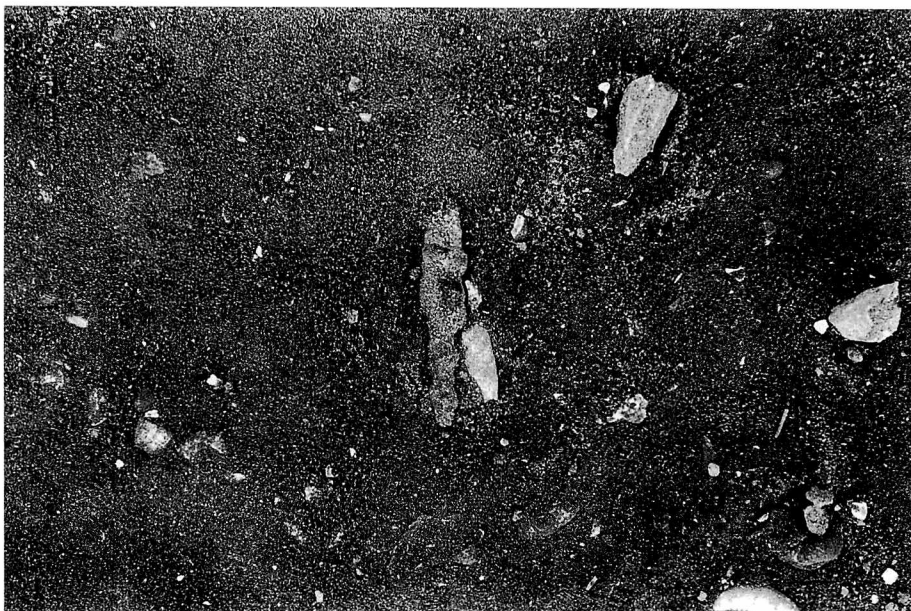
2 遺跡発掘調査終了時近景（南から）



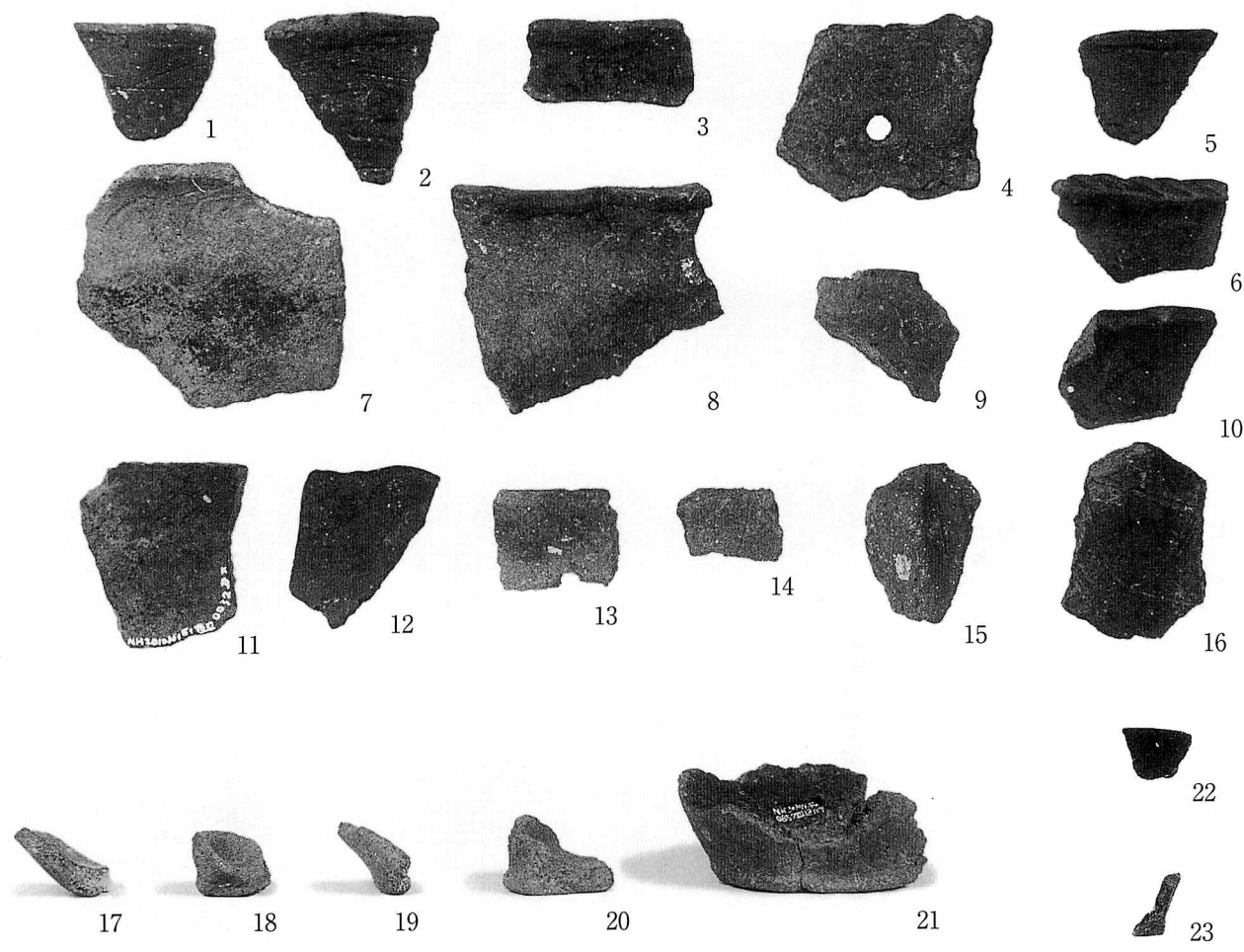
1 北1西1グリッド東壁土層断面
(南西から)



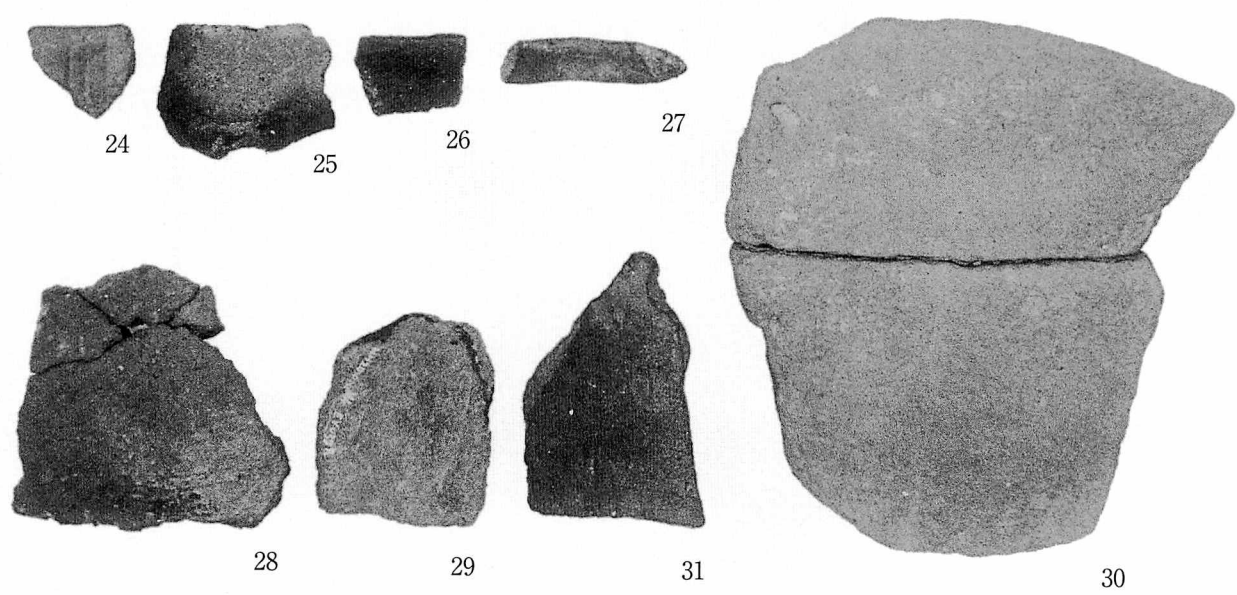
2 北1東1グリッドⅢ区Ⅳ下層
遺物集中状況(北西から)



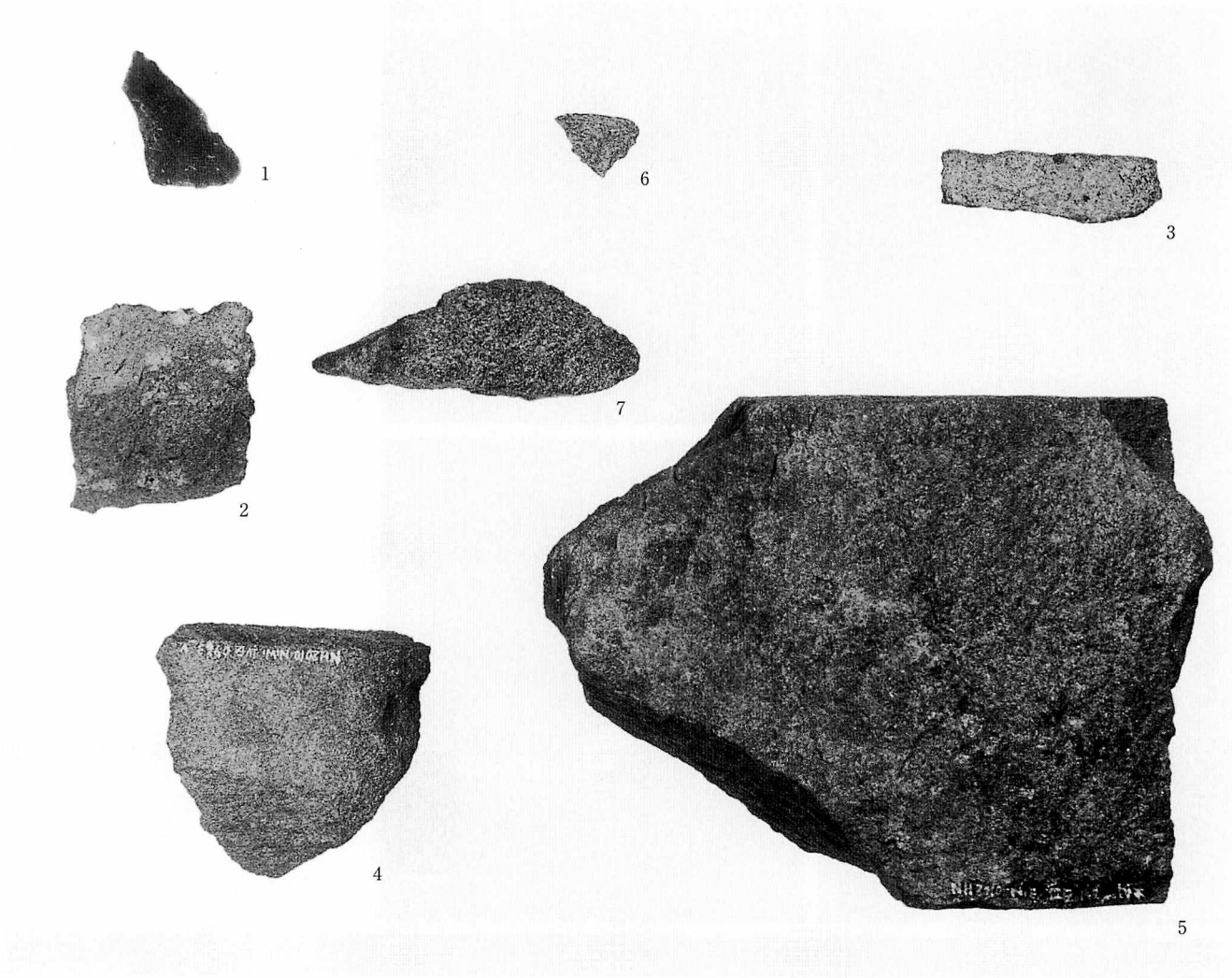
3 北1東1グリッドⅢ区鉄器出土状況



1 IV下層出土土器（番号は第13図に対応）（7を除く、21頁の註（1）参照）
1～13：甕口縁部 14、15：甕胴部 16：片口土器 17～21：底部 22、23：ミニチュア土器

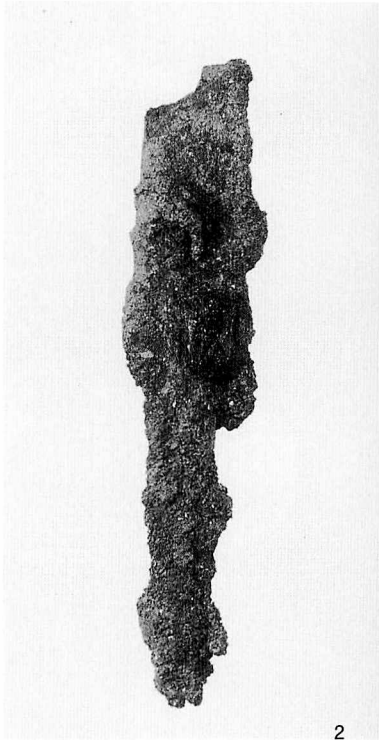


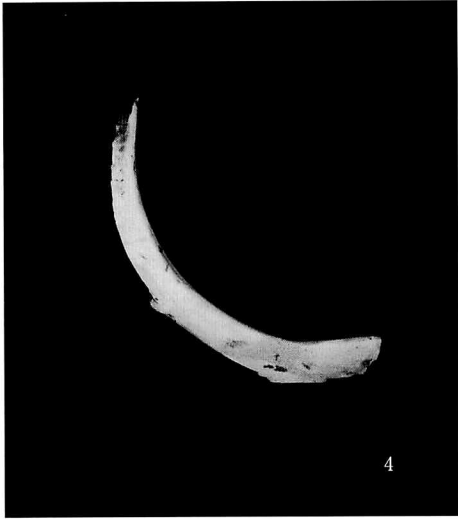
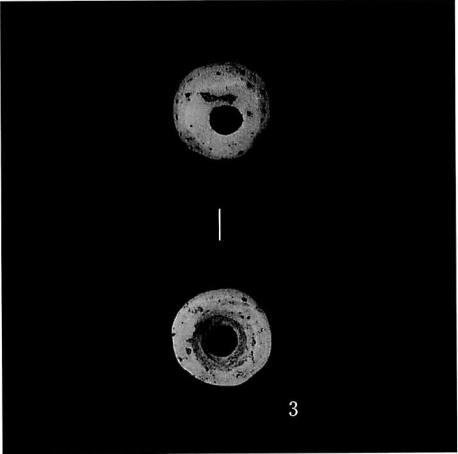
2 V層出土土器・出土層位不明土器（番号は第14図に対応）
24～27：甕口縁部（V層） 28～30：甕胴部（V層） 31：甕胴部（出土層位不明）



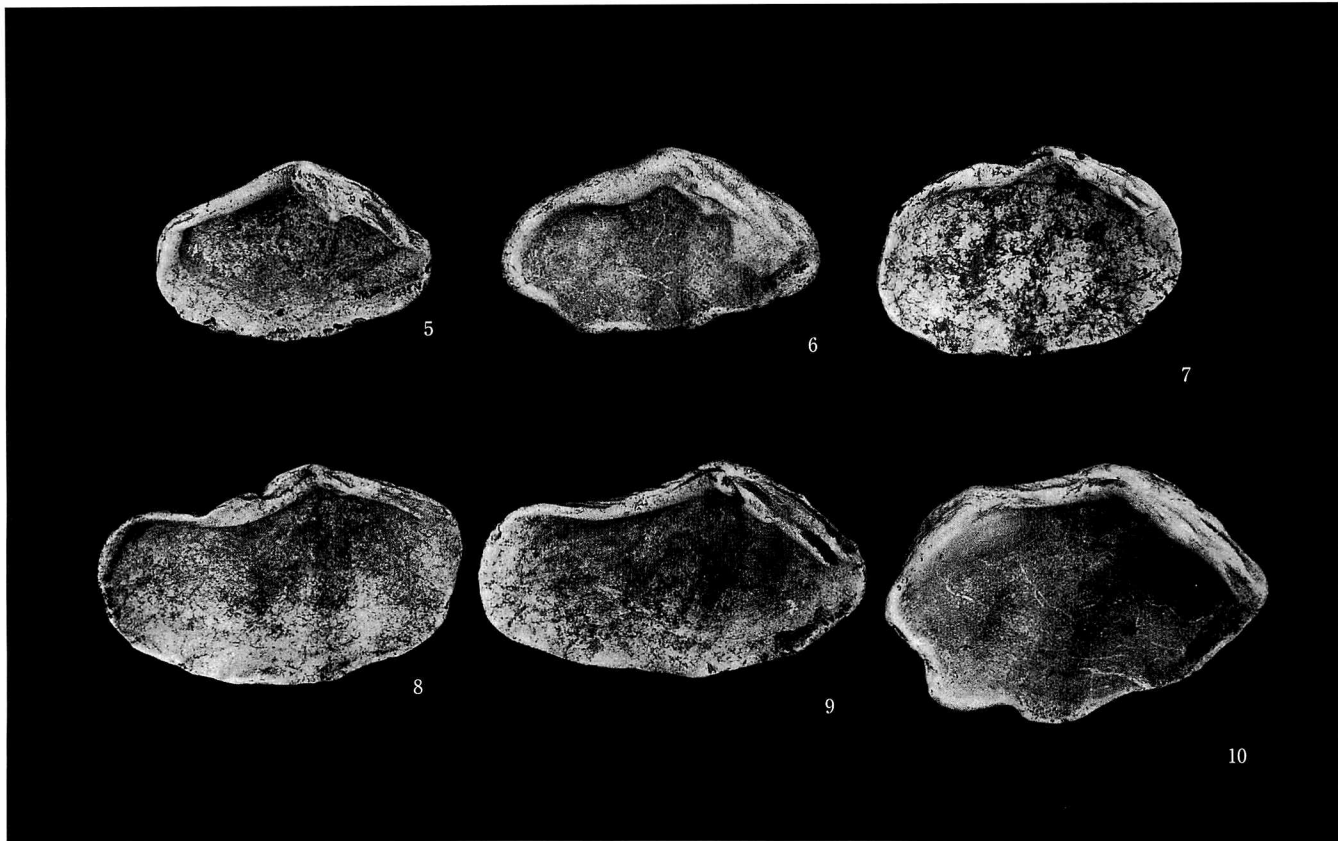
1 出土石器（番号は第26図に対応） 1：石鏃 2～7：磨石

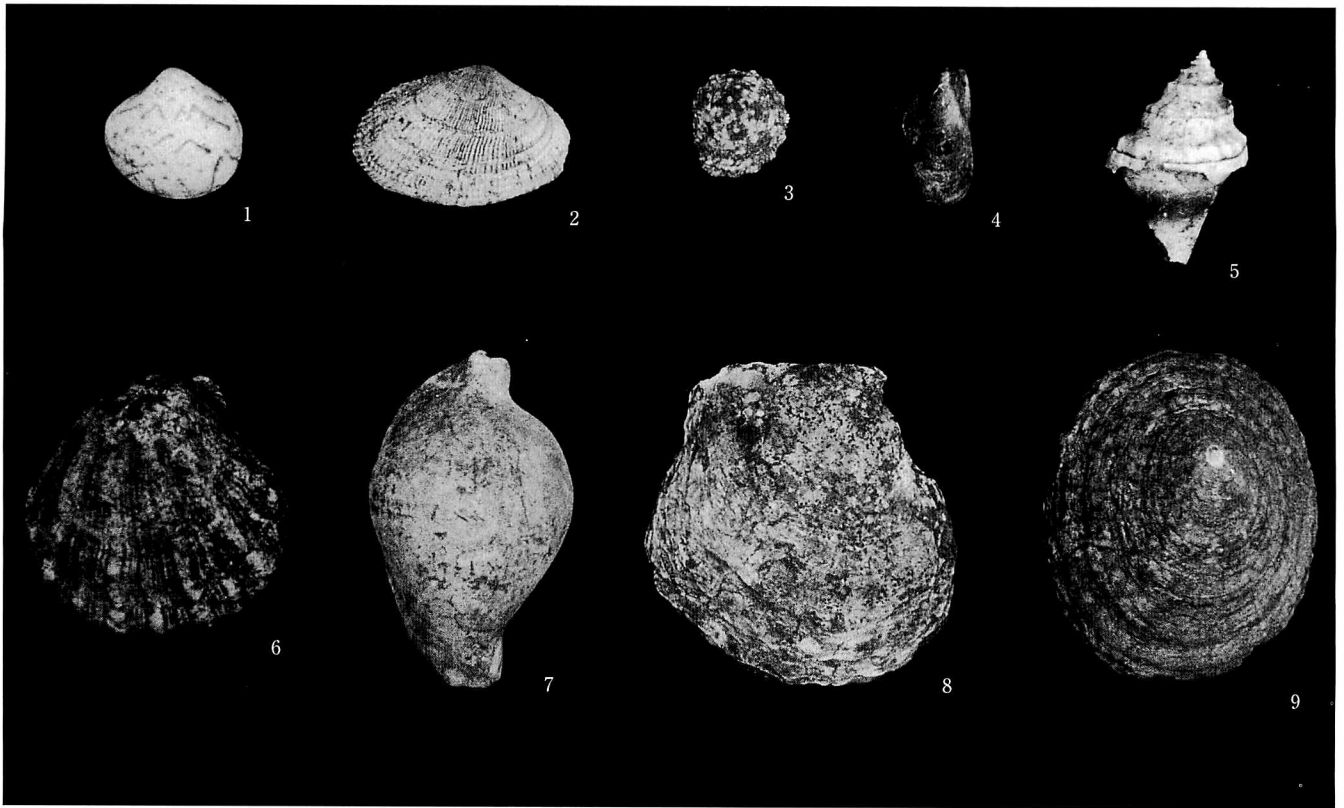
2 出土鉄器
3 出土鉄器X線CT画像





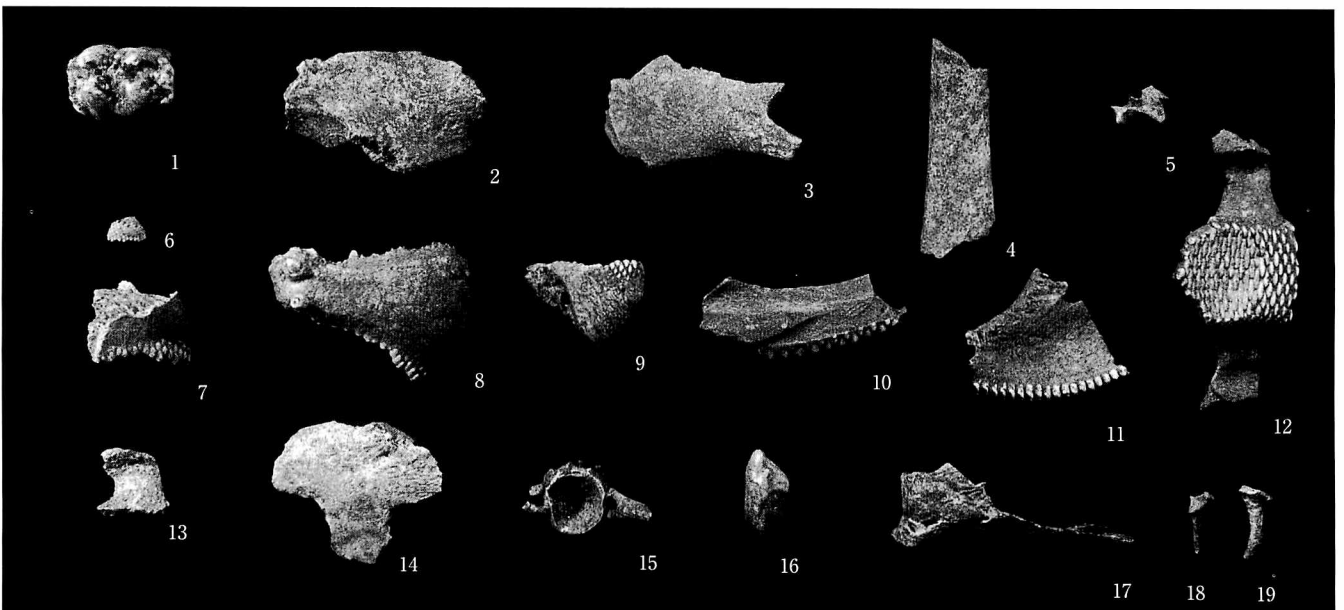
出土貝製品（番号は第31図・第32図
に対応）
1・2：有孔貝製品
3：（上）貝製玉 表面
（下）貝製玉 裏面
4：貝製腕輪
5～10：皿状貝製品





1 貝類遺体

- | | | | | |
|-----------|-------------|-----------|---------------|--------|
| 1 マルオミナエシ | 2 リュウキュウマスオ | 3 ギンタカハマ | 4 リュウキュウヒバリガイ | 5 クモガイ |
| 6 ウミギク | 7 ウミウサギガイ | 8 クロチョウガイ | 9 オオベッコウガサ | |



2 脊椎動物遺体

- | | | | |
|----------------|-----------------|---------------|----------------|
| 1 イノシシ科下顎M2 | 2 イノシシ科上顎骨 | 3 イノシシ科下顎骨 | 4 イノシシ科脛骨 |
| 5 イヌ科第3乳臼歯 | 6 アオブダイ属前上顎骨 | 7 アオブダイ属前上顎骨 | 8 アオブダイ属前上顎骨 |
| 9 アオブダイ属歯骨 | 10 アオブダイ属上咽頭骨 | 11 イロブダイ属上咽頭骨 | 12 ブダイ科下咽頭骨 |
| 13 イロブダイ科下咽頭骨 | 14 ブダイ科主鰓蓋骨 | 15 ブダイ科尾椎 | 16 モンガラカワハギ科歯骨 |
| 17 モンガラカワハギ科方骨 | 18 リクガメ科烏口骨-肩甲骨 | 19 リクガメ科上腕骨 | |

2010年度 研究室の足跡

4月1日	学部生7名進学、大学院博士前期課程1名入学
4月19日～20日	文学部改修工事に伴う教員研究室の移動
8月13日～9月3日	小畑弘己准教授、大坪志子助教、モンゴルヘンティ県ダーラムにてオオル遺跡、アウラガ遺跡発掘調査
8月27日～9月7日	沖縄県国頭郡伊江村にてナガラ原東貝塚発掘調査
9月20日～23日	大学院集中講義「文化財保護に関する法令上の制度と行政の総合的な理解」公益財団法人文化財虫害研究所 和田勝彦先生
9月24日	文学部改修工事終了に伴う教員研究室の復旧
9月25日～10月8日	小畑弘己准教授、ロシアクラスノアルメンスク州ロッシーナにて発掘調査
10月4日	木下尚子教授、ソウル大学校「第5回沖縄国際学術会議」にて発表
10月19日～22日	文学部・大学院集中講義「殷周国家論」九州大学 宮本一夫先生
1月11日	修士論文提出 高松あゆみ「出土穀物の研究－古代から近世までを対象に－」 弘中正芳「北部九州における弥生時代中期土器の研究」
1月12日	卒業論文提出 赤崎恵「九州出土の石枕について」 梶友香里「弥生・古墳時代九州におけるコトの研究」 汐除あずさ「熊本県出土の石帯についての考察」 柴田亮「中九州における中国貿易陶磁器の考察－主に熊本県二本木遺跡群出土の越州窯系青磁を中心として－」 田中麻里子「古墳時代の轡に関する研究」 中原有彩「佐賀平野における貝輪に関する研究」 松尾真太郎「陣山遺跡についての考察－熊本における墨書土器の研究－」
2月8日	卒業論文・修士論文口頭試問会
3月25日	学位授与式 学部生7名、大学院生3名を送る 以下の1名に、熊本大学社会文化科学研究科より博士が授与される 大坪志子「先史時代の石製装身具の研究」
3月31日	『考古学研究室報告』第46集刊行

報告書抄録

ふりがな	ながらばるひがしかいづか7							
書名	ナガラ原東貝塚7							
シリーズ名	考古学研究室報告							
シリーズ番号	46							
編集者名	松崎友理（まつざきゆり）							
発行機関	熊本大学文学部考古学研究室							
所在地	〒860-8555 熊本県熊本市黒髪2丁目40-1 TEL.096-344-2111（代表）							
発行年月日	2011年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ながらばるひがしかいづか ナガラ原東貝塚	おきなわけん 沖縄県 くにかみぐん 国頭郡 いえそん 伊江村 あざかわひら 字川平	47315	44	26° 42′ 39″	127° 47′ 05″	2010/08/27 } 2010/09/07	42.75㎡	学術調査
所収遺跡	種別	時代		遺構		遺物	特記事項	
ナガラ原東貝塚	貝塚	沖縄貝塚時代前期 沖縄貝塚時代中期 沖縄貝塚時代後期				土器 石器 鉄器 貝製品 自然遺物	鉄製刀子 貝製腕輪 シャコガイ科貝類の合弁 状況確認	
備考	北緯と東経は世界測地系による。数値は調査基準点P0をGPS測量により計測したものである。 P0（X座標：78804.229m Y座標：28337.952m）							

北緯と東経は世界測地系による。数値は調査基準点P0をGPS測量により計測したものである。
P0 (X座標: 78804.229m Y座標: 28337.952m)

考古学研究室報告 第 46 集

発行年月日 2011年 3 月31日

編集・発行 熊本大学文学部考古学研究室
〒860-8555 熊本市黒髪2-40-1
Tel. 096-344-2111 (代表)

印 刷 シモダ印刷株式会社
〒862-0951 熊本市上水前寺 2 丁目16-16
Tel. 096-383-5512
Fax. 096-386-5454